

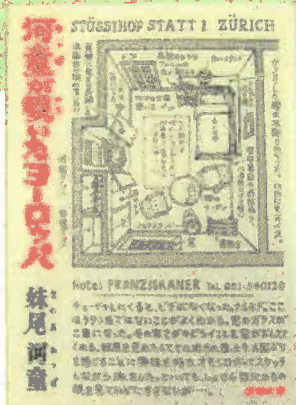
JPN → BOOK

# 卓上旅行

～本はどこにでも連れて行ってくれる～

## 『河童が覗いたヨーロッパ』

妹尾 河童／著 新潮文庫刊



『少年 H』で有名な妹尾河童さんによる、緻密な筆致で描かれたヨーロッパ旅行のイラストエッセイ。ホテルの間取りや、現地の方の制服のお国柄による違いなど、一風変わった着眼点で描かれた旅の本です。どのページから読んでも楽しめます。

## 『世界のふしぎ理想郷 spot50 奇跡のファンタジー!』

渋川 育由／編 河出書房新社



世界には信じられないような光景の場所がある。中国西海大峡谷の断崖絶壁にある遊歩道。見るだけで足がすくむ。東京タワーより高い所にかかるフランスのミヨー橋。それはまるで空の道だ。遠くへ行けない今、眺めるだけで別世界を旅する気分になれる一冊。

## 『たったひとつの冴えたやりかた』

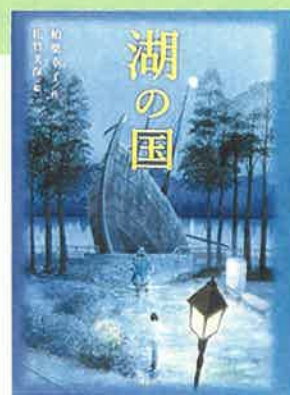
ジェイムズ・ティプトリー・ジュニア著 浅倉 久志／訳  
早川文庫刊



三つの短編からなる SF 小説。一話目の表題作は、宇宙に憧れている 16 歳の少女が主人公。誕生日に両親からプレゼントされた小型宇宙船をこっそり遠距離用に改造し、人跡未踏の宇宙空間へと旅立つが…彼女の勇気に敬服します。

## 『湖の国』

柏葉 幸子／著 佐竹 美保／絵 講談社



優秀な兄姉と常に比べられ、家庭にも居場所がなく学校も辞めてしまったミト。バイト先の介護施設で親しくなった沢井のお婆ちゃんとの会話をきっかけに、一人で東北のとある街に気晴らしの旅に出た。一日で帰るつもりのはずが、目の前の湖からある人物が現れ、不思議な出来事が次々と起こり…。

## 『関東 感動の駅トラベル 駅舎めぐり旅』

「江戸楽」編集部／著 メイツ出版



関東エリア内の「駅舎」にスポットを当てた1冊。東京駅をはじめとする風格ある名建築から、ローカル線のレトロでかわいらしい木造建築まで、その土地を象徴するような魅力的な駅舎がズラリ。写真も豊富で、眺めていると思わず列車の旅に出たくなってきます。